

JPNICによるIPv6 PIアドレス の分配について

2006年12月7日

(社)日本ネットワークインフォメーションセンター
IP事業部 奥谷泉 (izumi@nic.ad.jp)

マルチホーム向け IPv6 PIアドレス新設の経緯

2006年7月	<u>JPOPM9</u> でのコンセンサス
2006年9月	<u>APNIC22</u> でのコンセンサス
2006年11月	AP地域でのコンセンサス確定
2006年12月以降	APNICによる実装判断(予定)

提案の背景

- 国内のIPv6 PI WGからのマルチホーム向けのIPv6 PIアドレス新設の提案は2006年11月にAPコミュニティのコンセンサスが得られた
- 最終判断はAPNIC ECの承認待ちだが、このままAPNICポリシーへ反映される見込み
- JPNIC経由での分配を行う場合はポリシープロセス上、提案としてコミュニティへの確認が必要

提案事項

1. APNICポリシーに合わせ、マルチホームネットワーク向けにIPv6 PIアドレスの分配を認めることをJPNICポリシーに反映する
2. IPv4同様、IPv6においてもJPNIC経由でのPIアドレスサービスを今後検討する

参考: マルチホーム向け IPv6 PIアドレスの割り当てポリシー

- 割り当て基準
 - 3ヶ月以内にマルチホーム接続を行う予定があること
- 最小割り当て単位
 - /48(複数の割り当ても必要性を示せば可能)
- 割り当て空間
 - フィルタリングのため、PAとは独立した空間より分配

APNICと同じポリシーを適用

参考: IPv6マルチホーム PIアドレスサービス概要(予定)

- **対象者**
 - IPv6でマルチホームを行うエンドサイト
- **割り当て要件**
 - APNICと同じ要件を適用
- **料金**
 - 詳細は未定だがIPv4と同じく、割り当て手数料と維持料を請求する方向で検討予定
- **サービス開始時期**
 - 2007年4月頃(予定)

IPv4におけるPIサービスの
IPv6版として今後検討

Q&A

